



○日本大学教育憲章

総合大学として育む人間像を明らかにする憲章。「日本大学マインド」を有する者の育成を謳っており、そのマインドとは「日本の特質を理解し伝える力」「多様な価値を受容し、自己の立場・役割を認識する力」「社会に貢献する姿勢」から成る。マインドを醸成するには「自ら学ぶ」「自ら考える」「自ら道をひらく」という3つの要素と、8つの能力の修得が必要とされ、日本大学の各学部・学科のカリキュラムでは、専門教育及び教養教育を通じて、この8つの能力を獲得できる教育を実現している(右図参照)。

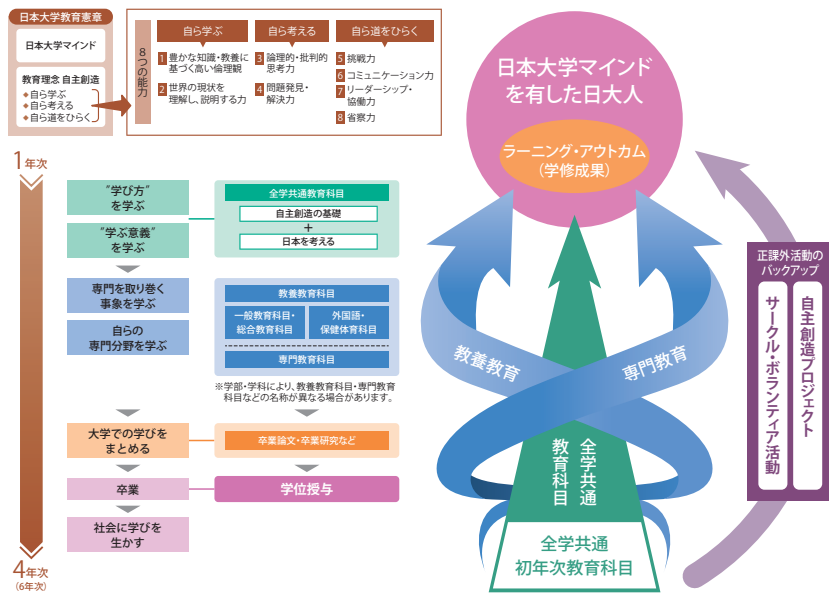
○数字で見る日大の強さ

- ▽きつとあなたにぴったりの友人や学問との出会い・出会いがあります
学生数(1位) 66,871人(令和6年5月1日現在)
学部・学科数 16学部86学科
専任教員数 2,482人(令和6年5月1日現在)
建物校舎面積(1位) 1,747,615.02㎡
▽どここの職場にも日大の先輩が!?
社会に出るとき心強さを実感
卒業生数(1位) 1,266,033人(令和6年3月現在)
※日本大学ホームページ情報公開より
国家公務員一般職合格者数(7位) 156人
都道府県・市区町村職員採用(1位) 490人
社長数(1位) 20,609人
※「日本大学 2025年度進学ガイド」より



大貫学長と日大初の女性副学長、ソコロフ山下聖美術学部教授

「自主創造」を実現する8つの能力を育成するカリキュラム



おおめきしんいちろう 大貫進一郎学長
1991年日本大学理工学部電気工学科卒業。2000年同大学大学院理工学研究科電気工学専攻博士後期課程修了。専門はエレクトロニクス・シミュレーション。イリノイ大学電気コンピュータ工学科客員准教授、日本大学理工学部教授などを経て、22年学校法人日本大学理事、日本大学副学長。24年4月より現職。

日本大学

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 学務部入学課 TEL 03-5275-8001 https://www.nihon-u.ac.jp/

あらゆる学問分野を網羅した屈指の総合大学
教学DXで個別最適化した教育の実現へ、
世界最大級の「データ駆動型教育機関」を目指す

1889(明治22)年創立の日本法律学校を前身とする日本大学は、16学部86学科、大学院および短期大学部、通信教育部を擁し、人文・社会科学分野から自然科学、医歯薬、芸術・スポーツ系まであらゆる学問分野を網羅する、わが国最大規模のスケールを誇る総合大学です。

高度化・複雑化が加速する現代社会では「イノベーションを起こせる人材」が求められています。自身の専門分野を持つことはもちろん、多様な人々とディスカッションをし、コラボレーションすることによって、これまでにない新しい「もの」「こと」を創出できるようになるのです。

認定こども園から大学院まで約10万の在学生を有する日本大学は、世界でも数少ない特徴をもつ総合教育機関であり、多様性の宝庫でもあります。この卓越した環境の中で「自主創造」という教育理念を実現し、Society 5.0をリードするイノベーション人材を育成します。

屈指の規模を誇る総合大学
学部間の連携・接続を推進

岩倉使節団による欧米視察からの帰国後、日本の風土に合った法律の整備の必要性を唱えた司法大臣・山田顕義により1889(明治22)年に創立された日本法律学校を前身とする日本大学。今日では16学部86学科、通信教育部、短期大学部、大学院を擁する国内最大級の規模を誇る総合大学に発展しています。

「本学は文系・理系・医歯薬系から芸術・スポーツまであらゆる学問分野を備え、卒業生は約127万人に及びます。キャンパスも都内だけでなく、福島から静岡まで各地に拠点を有し、付属校を含めると知のフィールドは全国に広がっています」と、今年4月に第16代学長に就任した大貫進一郎学長は語ります。

しかし、日本大学は単に各学部が独立した知の集合体ではありません。大学の果たす重要な使命の一つに地域貢献があり、日本大学ではこれまでも地域や自治体の多様なニーズや課題に対し、共同研究などを通じ

イノベーションを創出する
次代の「H型人材」が輩出

「いま、社会で求められているのはイノベーションを起こせる人材です。これまでにない新しい『こと』や『もの』を創出するためには、自身の専門性を高めるのはもちろん、他分野の人々と対話し、連携することが不可欠です。こうした『H型人材』を輩出する場として、日本屈指の総合大学である本学は多様性の宝庫であり、在学中にイノベーションの素地をつくることのできる、世界的にも数少ない教育機関であると自負しています」(大貫学長)

日本大学は開学以来、各学部とも実学を旨とし、「ものづくり」「ことづくり」の実体験を重視したカリキュラムは高い評価を受けてきました。多種多様な分野の専門を極めた約2500人の個性豊かな教員スタッフが提供する日本大学の教育プログラムは、日本大学教育憲章に則り、日本大学マインドを有する人物

データ駆動型教育で
個別最適化した教育を実現

約6万7000人に及ぶ学生数、約2500人の専任教員数など、日本大学のスケール感はさまざまな数字の中に表れています(欄外「数字で見る日大の強さ」参照)。

「学生数の多い大学をマンモス大学と称する時代もありましたが、データ分析などの技術のフェーズが大きく変わり、現代では『数』こそがイノベーションを起こす最大の力となつています。入学から卒業、さらには就職後のキャリアに至るまで、各学部にて散在していたデータを集約分析することで、本学だけでなく、日本の学びがどのように動いているのか、また今後どう展開していくべきかが分かるようなシステムを構築してまいります」(大貫学長)

こうした「データ駆動型教育」を実現するため、日本大学では教事情報収集・分析基盤「DICAS」を構築。本部および部科校が所有するデータの一元化を進めるとともに、

災害から医療、宇宙まで
最先端研究を多彩に展開

日本大学は34の研究所と4つの研究センターにさまざまな研究設備を有し、異分野を融合した多彩な研究を展開しています。

「本学の代表的な研究プロジェクトの一つに、日本大学災害研究ソサイエティ(NUDS)があります。ここでは、予期せぬ自然災害のリスクに対し、地域に役立つ災害避難システムの開発に取り組んでいます。医療分野では、患者自身の脂肪細胞から作製する「DFAT(脱分化脂肪細胞)」による再生医療が注目を集めていますし、宇宙工学のノウハ



江古田キャンパス(芸術学部ギャラリー棟)

各界で活躍する校友が支える
充実のキャリア支援

日本大学では就職においても一人ひとりを親身にサポート。各学部と連携し対応する専任の就職支援スタッフは全国トップクラスの約80人を数えます。

また、「公務員に強い日大」で知られるように、対策講座や卒業生によるセミナーが充実しており、都道府県・市区町村職員採用数は490人で全国1位。令和5年度は国家公務員総合職試験に29人が合格しました。中学校・高等学校教諭就職者数も全国トップクラスで、一級建築士合格者数も平成26年度から連続1位を誇っています。

「本学のキャリア支援はとても充実していますが、その背景にあるのは、約127万人に及ぶ校友のネットワークです。政財界から芸術、芸能、スポーツの分野まで、本学の卒業生はさまざまなシーンで活躍していますし、社会に出たときに、そうした校友のつながりはとても心強く思えるでしょう。さまざまな人々が集う本学で視野を広げ、Society 5.0の中で異分野をつなぎイノベーションを起こしていきましょう!」と、大貫学長はエールを送っています。